

第19回市民シンポジウム

「第2回長屋門サミット」

—長屋門の情報共有と維持継承活用に向けて—

つくば市には200を超える長屋門が現存し、大切に継承されています。もちろん、国内にはつくばに匹敵する、あるいはそれ以上の密度で長屋門が残る地域も少なからず存在します。

2025年2月に開催した第1回長屋門サミット（第18回シンポジウム）では、各地（陸前、宇都宮、渥美半島、つくば）の関係者が集まり、長屋門の維持・継承・活用について議論しました。各地の長屋門の系譜や特徴を共有する一方で、「活用に向けた取り組みは道半ばである」ことを確認し、議論の継続（サミット継承）の必要性を共有しました。

これを受け、**第2回長屋門サミット**を開催します。今回は、前回参加の陸前、つくばに加え、新たな地域（和歌山県紀の川、茨城県真壁）の関係者を招いて現状や課題を共有します。各地域における話題や具体的な取組事例の紹介などを通して、長屋門の維持・継承・活用に向けた、より具体的かつ深化した議論を行うことを目指します。

日時

2026年

2月14日(土)

13:00~16:00
(開場：12:30)

参加費
無料

会場

コリドイオ3F 大会議室【定員】100名

つくば市吾妻一丁目10番地1 (先着順)



つくば地区（茨城県）
「NPO法人つくば建築研究会」



真壁地区（茨城県）
「ディスカバーまかへ様ご提供」

長屋門を
巡る



紀の川市（和歌山県）
「門リトリートサロン 有蘭様ご提供」



栗原市（宮城県）
「（一社）くりはらツーリズム
ネットワーク様ご提供」

長屋門を
活用する

つくば
建築
研究会

主催：NPO法人つくば建築研究会
共催：つくばまちなかデザイン株式会社※
後援：茨城県、つくば市※つくば市商工会

※申請中

参加申込は
こちら⇒



メール、faxでの申込方法は裏面

プログラム

◆13:00 開会

- 主催者挨拶 NPO法人つくば建築研究会理事長 坊垣 和明

◆13:10 茨城県における長屋門の実態・活動等の紹介

- 真壁地区ー30年に及ぶ街並み保存・活用等の紹介ー
ディスカバーまかべ会長 吾妻 周一
- つくば地区ーつくばの長屋門の紹介、みちあるき報告ー
つくば建築研究会理事長 坊垣 和明

◆13:50 長屋門活用に向けた具体の取組

- 紀の川市(和歌山県)ーもん泊構想、関連イベントの紹介ー
門リトリートサロン 有菌 光代
- 栗原市(宮城県)ー栗原地域における取組の現状、課題等の紹介ー
(一社)くりはらツーリズムネットワーク 代表理事 大場 寿樹

◆14:30 休憩

◆14:50 トークセッション

- 講演に対するコメント、市の取り組み等
つくば市長 五十嵐 立青
- 講演に対するコメント及びもん泊等イベント・事業の可能性、
具体化の提案等 (株)マクアケ顧問 坊垣 佳奈
- 登壇者4名および会場参加者を加えて意見交換 進行 NPO

◆16:00 閉会

会場の大会議室は「コリドイオ」3階にあります。

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/material/files/group/183/corridoio.pdf>

アクセス：つくばエクスプレス線「つくば駅」A3出口から徒歩約3分

お車で来られる方は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。

申込み方法：シンポジウムにご参加を希望される方は、「ご氏名（ふりがなとも）、Tel.、e-mail、参加人数」を、メール（info@tsukuba-arch.org）またはFax.(029-886-8035)で研究会にお送りください。
*頂いた個人情報は、本シンポジウム運営の他、つくば建築研究会の業務（刊行物等の発送、イベント情報発信など）において活用させていただきます。第三者への提供・譲渡を禁じ、外部への流出のないよう管理いたします。ただし、法令の定めるところにおいて、必要が生じた場合は、この限りではありません。